



待ったなし！道路老朽化を知って！！ 道路メンテナンス総力戦

高度経済成長期に集中的に整備された社会資本ストックの高齢化が今後急速に進むことから、老朽化対策は、喫緊の課題となっています。そこで全国で実施されている道路のメンテナンス活動をパネルでご紹介し、国民の皆様幅広く知って頂くことを目的にパネル展を実施しています。

この道路の老朽化対策は、国道のみだけでなく、県、市町村道の施設も対策が必要です。全ての道路管理者が相互に連絡・調整を行い、協力して道路施設の老朽化対策の推進を図るものです。

長岡国道事務所の管内では、たくさんの皆様にご覧いただけますよう道の駅を中心として、パネル展示会を行っています。

パネル展の実施状況及び予定は、次のとおりです。

パネル展イベント名【開催場所】	実施(予定)日
土木フェスティバル【越後丘陵公園】	平成27年10月4日
十日町産業フェスタ土木の日 【クロス10十日町キナレ】	平成27年10月17日、18日
【道の駅(わじま 良寛の里)】	平成27年11月20日～12月1日
【道の駅(南魚沼 ゆきあかり)】	平成27年12月1日～12月25日
【長岡市民センター】	平成28年1月6日～18日
【道の駅(パティオにいがた)】	平成28年2月1日～12日
【国道17号神立除雪ステーション 道路情報ターナル みちしるべ湯沢】	平成28年2月12日～29日



十日町産業フェスタ土木の日の閲覧状況



道の駅(南魚沼 ゆきあかり)の閲覧状況



長岡市民センターの閲覧状況

ご覧頂いた方々からは、橋が傷んでいる状況や適切なメンテナンスにより建設後87年が経過している新潟市の萬代橋を知って驚かれた方もいらっしゃいました。また、長岡市民センターでの展示においては、新聞社からも取材を受け記事に取り上げていただきました。

【保全対策官(維持・修繕担当)】

未来のエンジニア達に技術伝承を！

12月8日に、新潟県立柏崎工業高校において、防災エンジニアコースの3年生15名を対象に、災害時に実際使用されている「防災通信機器」を使った設備設営訓練を本番さながらに実施しました。



マニュアルに沿って組み立て

今年で4回目となる訓練にあたり、災害現場の最前線で、河川・道路の被災状況や、土砂崩れなどの監視を行うために、大型の機材や、車両などが入り込めないポイントから、的確に撮影を行えるシステムとして学んでもらいました。

無線による画像伝送のため、最適に電波が受信できるポイントを探ったり、現場に障害物があったときは、アンテナを少し高くするなどのノウハウを学びました。



映像伝送の様子



災害用カメラによる撮影の様子

国土交通省には今回の設備以外にも、衛星通信設備など、多種多様な防災通信設備がありますが、限られた時間の中での実習ですので、より学習の成果が出る設備の提供をしていきたいと考えています。

【防災情報課】

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索

携帯版



スマホ版

